



住まいにふさわしい
空気とは？



ダイキンは住まいをふさわしい空気で満たします。
たとえば寝室にはよく眠れる空気で。
眠りのリズムと心拍をセンシングして、それぞれの睡眠サイクルにあった温度や、室内の光や音などもコントロールされた空気で満たします。
たとえば勉強部屋には集中できる空気で。
あえて温度を上下して刺激を与え、集中力を維持してくれる空気で満たします。
たとえばリビングにはリラックスできる空気で。
リラックスしたときに現れる心拍のゆらぎを検知して、そのゆらぎが現れる空気で満たします。
ダイキンは住まいのそれぞれの空間にふさわしい空気の研究を進めています。

空気で答えを出す会社

